

森づくり部会の審議概要

1 開催日

令和4年10月13日（木） 14：00～15：30

2 評価結果等

(1) 令和3年度水と緑の森づくり事業の評価

事業名	評価	評価のポイント
(1) 里山再生整備事業	達成	R3計画 213ha に対し、170ha の整備を実施(計画の 80%)
(2) みどりの森再生事業	達成	R3計画 65ha に対し、64ha の整備を実施(計画の 98%)
(3) 優良無花粉スギ「立山森の輝き」普及推進事業	ほぼ達成	R3計画 50ha に対し、30ha の植栽を実施(計画の 60%) (コロナ禍での森林所有者との調整が図れず、植栽箇所の減少などが原因)
(4) とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業	ほぼ達成	コロナ禍での活動制限などにより、プランの森づくり参加延べ人数目標 (R8:13,000 人) に対し、10,142 人の参加(目標の 78%)
(5) とやまの森づくり普及啓発推進事業	達成	コロナ禍での活動制限などにより、森の寺子屋の開催が 68 回となったが、アンケート対象者(児童)の 9 割が森づくりの大切さに関心を持ち、8 割が今後も授業を受けたいと回答
(6) 県産材利用促進事業	達成	公共施設等を木質化した印象について、アンケート対象者の 9 割以上が良いと回答し、木の特徴を好意的に捉えた意見が多数

(2) 平成29年度水と緑の森づくり事業による森林整備後5年経過の評価

事業名	評価	評価のポイント
(1) 里山再生整備事業	達成	地域住民等による森づくり活動が継続的に行われ、目的とした森林の状況が維持されている
(2) みどりの森再生事業	達成	過密林、侵入竹林ともに広葉樹が侵入し、水土保持機能等の公益的機能の向上が図られている
(3) 優良無花粉スギ「立山森の輝き」普及推進事業	概ね順調に生育	全箇所で植栽木の生育を確認、平均残存率 88% (60～100%)、平均樹高 2.3m (0.9～3.3m) となっている